

講演内容&スケジュール

◆セミナー開催日時

2024年8月 8日(木) 8月14日(水) お申込み期限
8月28日(水) 9月 6日(金)
全日程：13:00~15:00（ログイン開始：開始時刻30分前）

◆セミナー料金

一般価格 (一名様) 税込¥29,700 (税抜¥27,000) 会員価格 (一名様) 税込¥23,760 (税抜¥21,600)

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン（旧FunaiメンバーズPlus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

◆講座概要

第1講座

企業主導型保育事業とは

企業主導型保育事業の制度概要やメリット、助成金の大きな仕組みについて解説します。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ 事業開発チーム リーダー 児玉 梨沙



第2講座

基本分について

収入の大部分を占める基本分について、基本分単価を決める要素と、基本分単価を下げない為に気を付けることの他、利用できる児童の枠別に注意すべきポイントについて解説します。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ 事業開発チーム 竹内 勝己



第3講座

加算分について

運営安定化のカギとなる加算分について、各加算のメリットや確実に取得していく上で押さえるべきポイントについて解説します。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ 事業開発チーム 張 暉



第4講座

監査について

企業主導型保育事業には大きく保育監査・労務監査・財務監査があります。本講座では、実際の指摘事例をもとに、令和6年最新の気を付けるべきポイントについて解説します。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ 事業開発チーム 岩本 一希



園長・連携推進員も必見！

企業主導型保育事業 助成金制度の基本を徹底解説！
「知らなかった」「見落としていた」が一つあるだけで
年数百万単位の助成金の取り漏れも

企業主導型保育事業 制度・助成金・監査 まるわかり セミナー

250園以上の企業主導型保育園の開設・運営をサポートしてきた船井総合研究所のコンサルタントが、制度・助成金・監査について基本のルールから日々の園運営で気を付けるべきポイントや工夫できるポイントについて一挙解説

船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
岩本 一希

船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
リーダー 児玉 梨沙

船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
張 暉

船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
竹内 勝己

全日程
Web
開催

2024年8月 8日(木) 8月14日(水) 全日程：13:00~15:00
8月28日(水) 9月 6日(金) ※講座内容はすべて同じです
ご都合の良い日程をお選びください。

Webからお申込みいただけます

右記のQRコードを読み取りいただきWebページのお申込みフォームよりお申込みくださいませ。

セミナー情報をWebページからもご覧いただけます！
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/116513>

TEL:0120-964-000
(平日9:30~17:30)
※お電話・メールでのお申込みは承っておりません



主催

サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

企業主導型保育事業 制度・助成金・監査まるわかりセミナー

お問い合わせNo.S116513



Webからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)

116513

いまさら聞けない？企業主導型保育事業の制度の基本

園児数が変わらないのに、助成金が減ったり増えたりしている…
加算っていろいろあるけど、結局どれが取れるよ良いの？
制度のことを調べても難しい言葉ばかりで、結局ピンとこない…



250園以上の企業主導型保育園の 設置・運営に携わってきた船井総合研究所の 専門のコンサルタントにお任せください

2016年に開始した企業主導型保育事業の制度ですが、
日本全国に現在4,439施設の企業主導型保育園があり、84,861人の児童が在籍しています（2024年5月時点）。

企業主導型保育園は認可保育園と共通する部分があれば、全く異なる考え方をする部分もあります。
保育事業自体が初めての経営者や、保育業界に初めて携わる連携推進員もそうですが、
長年、認可保育園等で保育に従事されてきた園長先生も戸惑う部分も多々あるかと思います。

要項や留意事項を読んでいてもよくわからない、ここまで独学で頑張ってきたが、
自分の理解が合っている確認したい、今年度入職したが、何から勉強すればいいかわからない。
そんな方にぜひご参加いただきたいのが本セミナーです。

企業主導型保育園と認可保育園の違い、制度や助成金の基本的な仕組みから、
安定的な運営のために必要な助成金を得続けるために工夫できるポイントまで、
船井総合研究所の専門のコンサルタントが丁寧に、わかりやすく解説します。

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
リーダー 児玉 梨沙



見落としがちな助成金の基本分単価

概算交付申請と、月次報告の差異が大きい園は要注意！
週6日開所・週7日開所「適切に」申請できていますか？
立った1日の違いで助成金が半額に減ってしまうことも…



地域や企業のニーズに合わせた自由な保育設計ができる点は、企業主導型保育園の特色の一つです。

例えば土日も営業日になっている飲食業や介護サービス等では、休日保育を実施したり、
遅くまで保育園を利用するご家庭のために13時間お幾を実施したりすることができ、
そのために必要な助成金実態に応じて入金されるようになっています。

正しく制度を把握し、活用することで地域や企業に合った保育園を運営できる一方で、
制度がよく分かっていないと収入の大半を占める基本分を正しく、適切に受け取ることができません。
ちょっとした見落としで収入が月数百万円下がったり、得られる助成金が半額程度になったりします。

「予定していたよりも少ない助成金が入金されている」
「予測では順調だったのに、実際に運営してみたら思いの外運営が苦しい」
そういった悩みを抱える園の多くが概算交付申請と月次報告の差異がとて大きい傾向にあります。

本講座では基本分に関する基本的な考え方から、
運営や園児の受け入れに置いて押さえてほしいポイントまで解説します。

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
竹内 勝己



貴園でも取れるかもしれない加算分

すべての加算の意味やメリット・デメリットを理解した上で
園に必要な加算を取得していますか？
人手不足「感」を解消する、認可より手厚い加算も



企業主導型保育園の収入の多くは基本分が占めますが、運営の安定化のカギを握るのが、
追加の人員配置や、企業主導型保育事業の多機能化につながる加算分です。

「延長保育加算」や「賃借料加算」等認可保育園でもよく見る加算の他、
「連携推進加算」や「保育補助雇上強化加算」、「体調不良児保育加算」等
保育士以外の配置で人手不足「感」を解消し、安心・安全な保育を提供できる加算、
「非正規労働者受入推進加算」のように、運営上の工夫で取得できる加算や、
「病児保育」「病後児保育」「一時預かり保育（一般型）」のように
企業主導型保育園を多機能化させ、他園との差別化・園児募集力向上につながる加算もあります。

いずれの加算も園が求めるものや、園として達成したい理念・方針を踏まえ、
取得していくことで、収益面でも、運営安定の面でも大きく貢献できるものとなっています。

本講座では、参加園の皆さまにお勧めしたい加算から、
本加算取得時に留意すべきポイントまで解説します。

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
張 嘩



立入監査・財務監査・労務監査をスムーズに終えるには

監査「対策」では、意味がない！
立入監査・財務監査・労務監査をスムーズに終え、
通常の園運営に支障がないようにする日々の保育で気を
付けるべきポイントとは



企業主導型保育園の安心・安全・安定的な運営のために
毎年実施される監査ですが、指摘内容によっては助成金の返還が
発生したり、最悪の場合事業の中止となったりする場合があります。

監査日の連絡があってから、書類の準備を進めたり、
当日監査で引っかけられないように、通常のオペレーションを見直したりされる園もありますが、
直前の準備では、業務負担が強くなり、通常の保育運営にも支障が出ます。
職員さんの残業につながったりします。当日のみ、監査「対策」で乗り切ろうとするのは、
監査の趣旨からも、また、ありのままの園を見てもらって、今後の安心・安全な運営を
継続させていくためのヒントをいただく点でも、意味はありません。

本講座では、立入監査・財務監査・労務監査をスムーズに終える上で、
運営上気を付けてほしいポイントについて最新の指摘事例に基づきながら解説します。

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ 事業開発チーム
岩本 一希



セミナー後には、質問を専門コンサルタントに
聞けるオンラインガイダンスにもご参加いただけます！

